

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4人 80%	1人 20%	0人	お子様一人一人に合った構造化を行い、一人でも行動できるように考えている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5人 100%	0人	0人	人員配置基準は満たしております。業務負担軽減の為、増員していくことも検討しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2人 40%	0人	3人 60%	玄関から段差があり廊下の幅も考えると車いすでの移動が困難、大幅なリフォームが必要となる。下駄装具をされているお子様用のトイレは手すり便座の高さを合わせています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5人 100%	0人	0人	PDCAについて内部研修を行い職員全員で共有し改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5人 100%	0人	0人	自己評価アンケートは毎年行っております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5人 100%	0人	0人	ホームページ上で公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2人 40%	1人 20%	2人 40%	
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5人 100%	0人	0人	毎月1回の内部研修と外部研修の情報提供を行っております。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5人 100%	0人	0人	定期的な面談と随時相談を受け、アセスメントツールを使い計画作成に努めております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5人 100%	0人	0人	標準化されたアセスメントシートを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5人 100%	0人	0人	毎月翌月の活動プログラムを職員全体で立案しお便りを発行しています。また、毎朝ミーティングでプログラムの確認をしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5人 100%	0人	0人	個別支援計画、個別支援シートに沿って、お子様のニーズや困り感に合わせ活動プログラムを考えております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5人 100%	0人	0人	平日に出来ない事などを長期休暇や祝祭日に計画したり工夫し放課後では出来ない課題を設定させていただいております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5人 100%	0人	0人	保護者をはじめ関係機関と連携し子どもの置かれている全体像を把握し、チームで情報共有を行い、案を出し合いながら計画作成を行っております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5人 100%	0人	0人	毎日ミーティングで確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5人 100%	0人	0人	翌朝、必ずミーティングを行い記録を残しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5人 100%	0人	0人	お子さま一人一人の支援記録を必ず録っております。記録を基にミーティングを行います。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5人 100%	0人	0人	定期的なモニタリングを行い、必要に応じて関係機関と意見交換し放課後等デイサービス計画に反映しております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5人 100%	0人	0人	ガイドラインの総則に基づく支援はもとより、型にとられない活動を複数組み合わせている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5人 100%	0人	0人	児童発達支援管理責任者は必ず参画し、当該児童の支援を行っている職員が出席することになっております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4人 80%	1人 20%	0人	学校と常に情報共有を心がけています。下校時間に関して時間割の共有を学校へお願いしても対応に応じていただけない場合がある。送迎はマニュアルに沿って対応させて頂いており、車内置き去り防止装置を装備しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1人 20%	1人 20%	3人 60%	医療的ケアが必要なお子様を受け入れておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5人 100%	0人	0人	情報共有と相互理解は基本ですので、常に努めております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5人 100%	0人	0人	サポートブックを作成し適宜情報提供を行っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4人 80%	1人 20%	0人	連携は必須、研修を定期的に受けスキルアップを図っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1人 20%	1人 20%	3人 60%	コロナ以降、交流が非常に難しいと感じています。今後交流を模索し図っていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2人 40%	0人	3人 60%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5人 100%	0人	0人	毎日ミーティングで確認し共通理解に努め記録を必ず残しております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1人 20%	4人 80%	0人	保護者連絡をすると家では問題がないため必要ないと話されるため実行が難しい。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5人 100%	0人	0人	契約時や担当者会議の時に説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5人 100%	0人	0人	保護者様からの相談にはHUGのコメント機能を活用していただいたり、いつでもお電話や来所いただき相談できるように努めております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5人 100%	0人	0人	保護者会を年1回行っています。今後父母の会の在り方を検討し、案内を行っていきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5人 100%	0人	0人	苦情があればすぐに対応できる体制をとっております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5人 100%	0人	0人	毎月お便りを発行し行事予定や活動内容の報告を行っております。
	35	個人情報に十分注意しているか	5人 100%	0人	0人	書類は書庫を施錠管理し、職員も守秘義務を徹底しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6人 100%	0人	0人	利用時の連絡帳での情報交換とメールや電話にて対応させて頂いております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0人	2人 40%	3人 60%	個人情報保護観点やコロナ禍を経て、地域住民を招待することは行っておりません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5人 100%	0人	0人	各マニュアルを掲示し、すぐ目を通せるようにしております。保護者様への周知を強化していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2人 40%	2人 40%	1人 20%	年に二回の避難訓練を行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5人 100%	0人	0人	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5人 100%	0人	0人	いかなる状況においても拘束はいたしません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1人 20%	3人 60%	1人 20%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5人 100%	0人	0人	虐待防止委員会を設置しヒヤリハットの活用、事例検討会を毎月行っております。